特集
SPECIAL FEATURE

「沖縄県」この一年

2022年は、沖縄にとって本土復帰から50年の節目の年であり、県では記念事業として、「美ら島おきなわ文化祭2022」、「沖縄復帰50周年記念式典」、「第7回世界のウチナーンチュ大会」など多くの行事を実施しました。さらに、5月15日にはこの先10年の沖縄の方向性を示す「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」を策定するなど、大変意義深い年となりました。

また、令和元年に火災により焼失した首里城正殿の復興工事が始まり、スタートにあわせて実施した復興イベントは、首里城を想う皆様に着実に復元が進んでいることをお伝えする機会となりました。

今年は、策定した「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」の取組を加速させ、平和で誇りある豊かさ「新時代沖縄」を更にその先へ進め、誰もが輝き、尊重され、そして希望のうちに喜びを見つけることができる島、幸福が真に実感できる沖縄を目指し、各種施策を展開してまいります。

1月

- 9日 玉城知事が会見で、県内で感染が広がる新型コロナウイルス感染症のオミクロン株は米軍基地由来であると推測される旨等を発表 ※コロナ関連
- 2日 国が指定したまん延防止等重点措置を実施すべき期間の開始 ※コロナ関連【実施期間】1月9日～2月20日

3月

- 31日 「公立沖縄北部医療センター整備基本計画」を策定
- 30日 県内野菜産地の糸満市において「きゅうり」が初の拠点産地認定
- 28日 10年後の県立病院の目指すべき将来像を定めた「県立病院ビジョン」を策定
- 25日 「沖縄県子どもの貧困対策計画（第2期）」を策定

4月

- 1日 首里城復興課、感染症医療確保課の設置
- 1日 県立那覇みらい支援学校開校
- 1日 おきなわ工芸の杜開館

5月

- 27日 「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」を発表
- 15日 沖縄復帰50周年記念式典の開催
- 15日 「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」を策定
- 7日 第7回「山の日」全国大会の沖縄開催が決定

5月15日
本土復帰50周年の年を記念し、国と県の共催により、天皇皇后両陛下のオンラインでの御臨席のもと、沖縄と東京の２会場で沖縄復帰50周年記念式典を開催しました。

4月1日
おきなわ工芸の杜は、「歴史・技術を伝え未来をつむいでいく」をコンセプトに、工芸品についての情報発信、作り手の支援、作り手と使い手の交流の拠点となる施設として開館しました。

4月1日
県立学校24年ぶりの新設校として、「県立那覇みらい支援学校」が開校しました。小学部1年生から高等部3年生まで計240名が将来の目立と社会参加に向けて学んでいます。（令和４年５月１日現在）

10月21日
「チムドンドン　魅力がいっぱい　県産品」をテーマに、沖縄の産業まつりが、３年ぶりに奥武山公園及び県立武道館で開催されました。３日間で23万9,100人の来場があり、賑わいを見せました。（～10/23）

10月11日
糸満漁港に整備した高度衛生管理型荷捌施設を、沖縄県水産公社地方卸売市場（愛称：イマイユ市場）として開設しました。初競りでは、マグロ類や沿岸魚約14トンが水揚げされ、一番競りのメバチマグロに20,000円/kgと、過去最高値が付きました。

10月1日
北部地区の人材育成及び教育環境整備の観点から、県立中高一貫教育校として「県立名護高等学校附属桜中学校」が設置され、現在、令和５年４月開校に向けて取り組んでいます。

8月

- 26日 「沖縄県マリンタウンMICEエリア形成事業基本計画」を策定
- 26日 パラオ共和国と友好関係強化に関する覚書を締結
- 23日 離島振興の総合的計画である「次代を拓く持続可能な島づくり計画 ―新・沖縄21世紀ビジョン離島振興計画―」を策定
- 17日 伊是名村への水道用水供給開始（水道広域化の実施）

9月

- 30日 地域農業のリーダーとして、青年農業士３名、指導農業士10名、女性農業士３名を認定するとともに、名誉指導農業士３名の方々に感謝状を贈呈
- 23日 KINサンライズビーチ&海浜公園開園式
- 16日 DX推進の総合計画である「沖縄県DX推進計画」を策定
- 9日 辺野古埋立変更承認申請に対する不承認処分を取り消した国土交通大臣の裁決を取り消すよう求める訴え（抗告訴訟）を、県議会の議決を得て那覇地方裁判所に提起

10月

- 6日 富町から初出場し、県勢過去最高の４位に輝いた第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に竹
- 1日 北部地区に県立中高一貫教育校として「県立名護高等学校附属桜中学校」を設置

6月

- 29日 陸上自衛隊第15旅団に対し、緊急患者空輸1万件到達に係る感謝状を贈呈
- 13日 玉城知事による粟国村への行政視察を実施（～6／8）
- 7日 学校PCR検査事業を、有症状の小中高生のいる世帯への抗原検査キット配布事業（RADECO）へ移行 ※コロナ関連
- 3日 2年4か月ぶりに国内クルーズ船が寄港（～6／30）

7月

- 1日 「おきなわSmart産業ビジョン」を策定
- 1日 宜野湾浄化センターで整備を進めていた、新たな水処理施設を供用開始
- 1日 「沖縄県ちゅらパーキング利用証制度」がスタート
- 11日 「第6次沖縄県観光振興基本計画」を策定
- 20日 沖縄県平和祈念資料館の常設展示室への入館者数が800万人を達成
- 21日 「沖縄県医療非常事態宣言」の発出 ※コロナ関連【発出期間】7月21日～9月29日
- 22日 沖縄県系移民渡航記録データベースを公開
- 29日 「沖縄県犯罪被害者等支援条例」を公布・施行

8月

- 1日 沖縄空手世界大会2022の開催（～8／9）
- 1日 世界音楽コンクール（オランダ　ケルクラーデ市）SHOW部門　Championship Division ワールドチャンピオン 西原高校マーチングバンド部受賞
- 3日 1日あたりの新型コロナウイルス新規陽性者数が過去最高の6,000名超確認 ※コロナ関連 国から「BA.5対策強化地域」に位置づけられる ※コロナ関連【指定期間】8月4日～9月16日
- 4日 第11管区海上保安本部に対し、本土復帰以来50年間の離島急患搬送等の任務に対し感謝状を贈呈

9月23日
金武町と連携し、ギンバル訓練場跡地に位置する海岸の整備を進め、KINサンライズビーチ海浜公園として令和4年9月に供用しました。

8月26日
パラオ共和国からオンラインでウィップス大統領、アイダロー国務大臣、その他多くの関係者のご臨席のもと、「沖縄県とパラオ共和国との友好関係の強化に向けた覚書（MOU）」の締結式を開催しました。沖縄県が他国との間で包括的なMOUを締結するのは、これが初めてとなります。

8月1日
世界中の沖縄空手の愛好家が「空手発祥の地・沖縄」に集結し交流を深め、沖縄空手の技や精神性を今後も正しく保存・継承し、沖縄伝統空手及び古武道の将来にわたっての振興を図ることを目的に沖縄空手世界大会が開催されました。（～8/9）

5月15日
本土復帰50周年となる５月15日に、これからの10年の方向性を示す「新・沖縄２１世紀ビジョン基本計画」を策定し、玉城知事から岸田内閣総理大臣へ同計画を手交しました。

11月3日
琉球王国の時代より、首里城の造営や修繕の際に行われていた「木曳式（こびきしき）」にならい、使用する材木を首里城へ運び込むイベントを開催しました。寄附金を活用し県が調達した県産木材・オキナワウラジロガシをお披露目する機会となりました。

10月30日
10月30日に行われた第７回世界のウチナーンチュ大会「前夜祭パレード」では、約3200人以上の参加者が自国の民族衣装等を身にまとい、歌や踊りを披露しながら、国際通りをパレードしました。（～11/3）

10月28日
沖縄平和賞は、平成13年の創設から今年で21年目を迎え、本土復帰50年の節目である第11回沖縄平和賞は、「公益財団法人沖縄県女師・一高女ひめゆり平和祈念財団立ひめゆり平和祈念資料館」に贈賞しました。

10月22日
天皇皇后両陛下が即位後初めて御来県され、美ら島おきなわ文化祭2022の開会式への御臨席や沖縄戦没者墓苑での御供花のほか、大会関連行事や県内事情を御視察されました。（～10/23）

10月

- 11日 県内初の高度衛生管理型卸売市場「イマイユ市場」を開設
- 14日 「沖縄県総合交通体系基本計画」を策定
- 21日 「第46回沖縄の産業まつり」の開催（～10／23）
- 22日 天皇皇后両陛下が美ら島おきなわ文化祭2022及び地方事情御視察のため本県へ行幸啓（～10／23）
- 22日 美ら島おきなわ文化祭2022（第37回国民文化祭　第22回全国障害者芸術・文化祭）の開催（～11／27）
- 28日 第11回沖縄平和賞授賞式の開催
- 30日 第7回世界のウチナーンチュ大会の開催（～11／3）

11月

- 2日 ハワイ州公共図書館・沖縄県立図書館　姉妹図書館協定書を締結
- 3日 県の各分野で功績のあった方々を表彰する令和４年度沖縄県功労者表彰式の開催
- 3日 令和首里城復興イベント「いざ首里城　令和の木曳式」の開催
- 12日 「エコライフ&ネイチャーフェア2022」～未来へつなぐ世界自然遺産　つくろう自然史博物館～（令和４年度県民環境フェア）の開催
- 14日 北大東島海底光ケーブル開通記念式典の開催
- 17日 「ResorTech EXPO 2022 in Okinawa」の開催（～11／18）
- 22日 第44回全国土地改良大会（沖縄大会）の開催
- 24日 「10th沖縄大交易会2022」の開催（～11／26）
- 24日 沖縄福建友好県省25周年式典の開催
- 30日 国立沖縄自然史博物館誘致シンポジウム「～日本初の国立自然史博物館を沖縄に～」の開催